

研究課題： 血液培養由来グラム陰性桿菌ゲノムと患者予後に関する後方視的研究

作成日 2024年10月3日

1. 研究の対象

2018年1月1日～2023年12月31日の間に本学第一教育病院または岡崎医療センターに外来受診歴または入院歴のある患者

2. 研究目的・方法・研究期間

血流感染症の患者から分離されるグラム陰性桿菌（大腸菌、肺炎桿菌、緑膿菌等）には高病原性菌が含まれ、予後に影響があるとされます。ところが、血流感染の原因となったグラム陰性桿菌の遺伝的な背景と患者予後との関連性は明確ではありません。分離菌のゲノム情報を用い、予後の評価を行い、その関係性を明らかにすることで、患者に定着している菌のゲノム情報から重症化リスクを評価することを目指します。研究期間は本学倫理審査委員会承認日より2028年12月31日までとします。なお、本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会にて審査され、学長の許可を得て実施しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2018年1月1日～2023年12月31日の間に本学第一教育病院または岡崎医療センターに外来受診歴または入院歴のある患者の血液培養から分離されたグラム陰性桿菌。年齢、性別、分離された場所（院内、市中）、既往疾患、免疫抑制状態、感染部位などの臨床情報を取得します。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究に係る費用について

本研究では学内資金である教員研究助成費および公的資金である科研費を利用します。なお、研究責任者（土井 洋平）はGilead Sciences及び塩野義製薬から日当・講演料等の報酬を受けていますが、報酬と本研究の直接的な関わりはありません。念のために藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、適切な利益相反マネジメントを受けています。また、研究分担者（鈴木 匡弘）は関東化学株式会社から受託研究費を受けていますが、受託研究と本研究の直接的な関わりはありません。念のために藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、適切な利益相反マネジメントを受けています。本研究に参加することで、通常の検査と比べ、提供者の経済的負担が増えることはありません。また、本研究に参加されることに対する謝礼はありません。

6. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学医学部 微生物学講座・感染症科 教授：土井 洋平（どい ようへい）

TEL：0562-93-2433

7. 除外の申出・お問い合わせ先

本研究での成果は学会や論文で公表されることがありますが、個人が特定されることはありません。試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学医学部 微生物学講座・感染症科

教授：土井 洋平（どい ようへい）

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

TEL：0562-93-2433